

飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和4年5月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの 2022/23（令和4年9月～5年8月）年度の需給予測

【生産量】 3億6,730万トﾝ (前年予測比：▲1,664万トﾝ)

【単収】 11.11 トﾝ/ha (前年同予測)

(177 ブッシェル/エーカー)

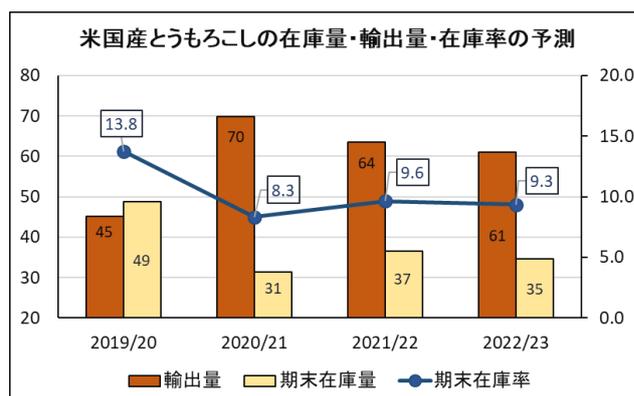
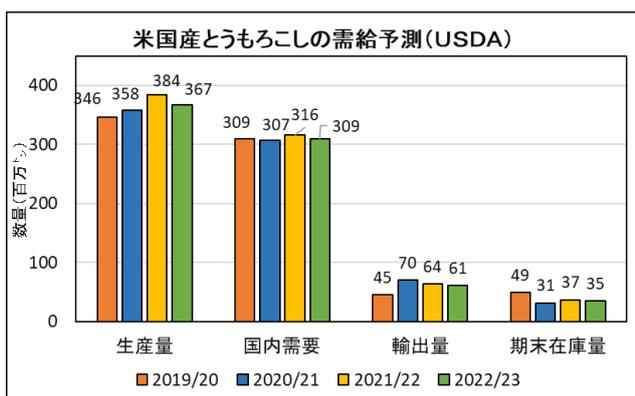
【国内需要量】 3億0,901万トﾝ (前年予測比：▲686万トﾝ)

【輸出量】 6,096万トﾝ (前年予測比：▲254万トﾝ)

【期末在庫】 3,455万トﾝ (前年予測比：▲203万トﾝ)

【期末在庫率】 9.3% (前年予測比：-0.3%)

(世界の期末在庫率 25.75%)



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

区分/月平均	8月	9月	10月	11月	12月
とうもろこし (¢/ブッシェル)	552.2	518.6	536.6	570.9	591.9
大豆油粕 (ドル/トﾝ)	354.7	338.1	322.4	352.3	385.7
為替相場(円/ドル)	109.9	109.9	111.4	114.0	114.0
フレート (ドル/トﾝ)	74.2	74.5	78.2	70.7	69.0

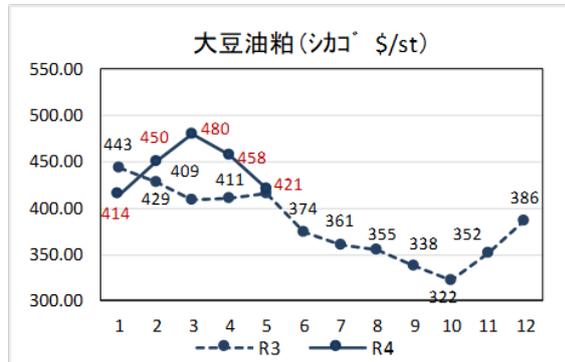
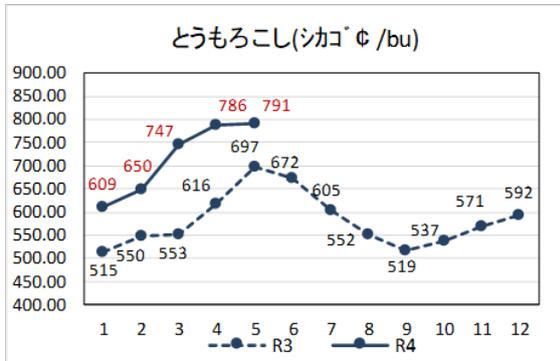
区分/月平均	1月	2月	3月	4月	5月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	609.4	650.1	747.4	786.1	790.8	↑
大豆油粕 (ドル/トﾝ)	414.3	450.4	480.1	458.0	420.6	↓
為替相場(円/ドル)	114.8	114.8	115.9	122.8	129.2	↑
フレート (ドル/トﾝ)	64.6	56.6	68.1	72.2	76.0	↑

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R4.5.27)までの平均値

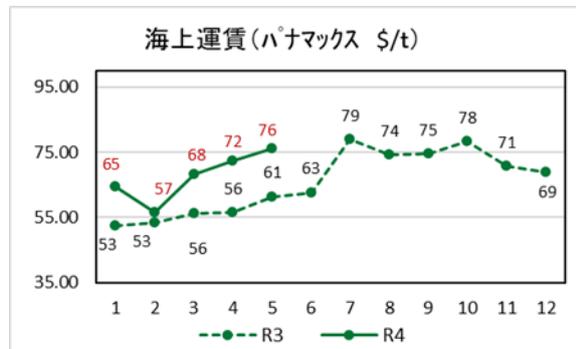
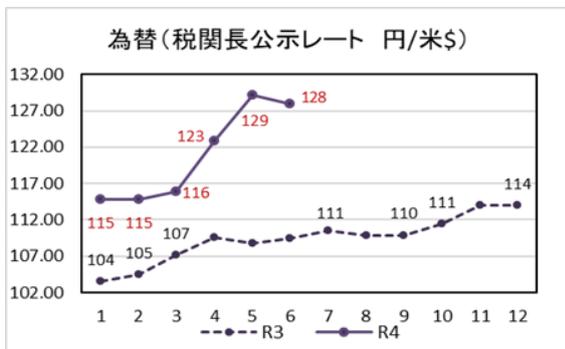
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

